



【校訓】

じきょうやまず

自彊不息

自ら努めて励み、事に当たっては
全力を尽くし怠らないこと

【教育目標】

知育・徳育・体育の健やかな成長を図り、
社会性や公共心を備えた
地域社会に貢献できる有為な人材の育成

【育成を目指す資質能力－グラデュエーション・ポリシー－】

- ・自ら学び、自ら考え、実践することができる
- ・組織や社会における規範や法を守り、相手に配慮したコミュニケーションを取ることができる
- ・社会の一員として自らの責任を自覚し、行動する(働く)ことができる
- ・自他の多様性を理解し、受入れ、集団での行動を通して学び合うことができる
- ・目の前の(地域の)課題を発見し、解決に向けて行動することができる



【育成を目指す資質能力】を授業等に落とし込むために...

【教育目標】

- ・知育・徳育・体育 ⇒ 現行学習指導要領での「資質能力の3つの柱」
(知識・技能、思考力・判断力・表現力、
学びに向かう力・人間性等)
- ・社会性 ⇒ 社会性
- ・公共心 ⇒ 公共心、責任感
- ・地域社会に貢献 ⇒ 地域・社会貢献…公共性とも矛盾しない

【育成を目指す資質能力－グラデュエーション・ポリシー－】

- ・自ら学び、自ら考え、実践する ⇒ 「資質能力の3つの柱」
(知識・技能、思考力・判断力・表現力、
学びに向かう力・人間性等)、
主体性、創意工夫
- ・規範や法を守り ⇒ 遵守性…公共心とも矛盾しない
- ・相手に配慮したコミュニケーション ⇒ コミュニケーション能力
…公共心とも矛盾しない
- ・社会の一員として自らの責任を自覚 ⇒ 社会性、倫理観、責任感、自己理解、
安全意識、市民性
- ・多様性を理解 ⇒ 多様性理解
- ・(地域の)課題 ⇒ 地域貢献
- ・課題解決 ⇒ 課題解決力